

令和3年度

町政執行方針

・

予算編成の概要

令和3年3月

当別町

業の発展に努めてまいります。

次に「再生可能エネルギー利用プロジェクト」および「林業振興によるエネルギーの地域循環プロジェクト」ですが、

森林整備はもとより、スマート林業による「林業の省力化」と、令和4年度開校予定の「とうべつ学園」への町産材利用や木質チップボイラの導入といった、「木材の地産地消」の両面を推進し、「活力ある林業」を目指します。

これら一連の取り組みは、「脱炭素社会」の実現を大きく前進させるものであると考えており、これら取り組みを通じ、2050年までに、町全体のエネルギー供給を再生可能エネルギーで賄える体制を目指します。

次に「道の駅プロジェクト」ですが、

道の駅もコロナ禍の影響を受け、利用者数の減少が続いておりましたが、感染対策をはじめ、テイクアウト商品の拡大や、令和2年、歴史兄弟都市盟約を締結した伊達市の「伊達野菜」や「活ホタテ」の特別販売など、新しい取り組みにチャレンジした結果、これらが功を奏し、徐々に売り上げが改善してきております。

今後も、地域商社 株式会社 tobe との連携のもと、新たな商品開発やアイテムを充実し、集客ならびに売り上げ増を図ってまいります。